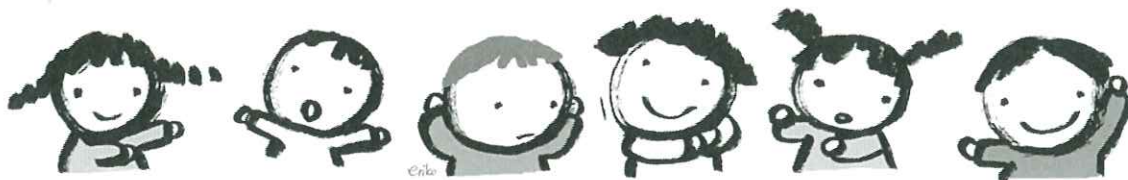


2024年度

こどもニュース

No. 8

7.17 発行



【1学期ありがとうございました！】

あっという間に一学期の終業礼拝を迎えました。7月に入ってから急に気温が上がりましたね。ここ数年、夏の気温の高さは異常で午後には子ども達を園庭には出せないような日もあります。真っ黒になるまで遊んだ自分の子ども時代の夏を思い出すと、今の子ども達の体験はずいぶんと幅が狭くなっているような気がします。どのような環境を次の世代に残せるのか、私たち大人の意識と行動が問われていると感じます。

さて、昨年度から、その暑さ対策についてご意見をいただきありがとうございました。おかげさまで、バザーの収益金や繰越金からも応援をいただき、先日「冷温庫」を全クラスに設置することが出来ました。「冷」と「温」が切り替わるので、夏期は低い温度でお弁当を保管し、冬は温めることが出来ます。

【家族としての役割を果たす喜びを！～おてつだいの勧め～】

子育て中は忙しく、余裕のない毎日です。さらに長いお休みを思うとどんよりとした気持ちになってしまう事もあります。旅行やイベントなど「特別」な事もいいですが、「毎日一緒」を何とか楽しくする工夫が出来るといいですね。時間と気持ちの許す範囲で、お料理、お掃除、お血洗いなど毎日の生活のあれこれをおしゃべりしながら一緒にしてみませんか？

毎年、私のおすすめは「おにぎりパーティー」です。🍙🍙🍙🍙🍙
私自身、二人の娘たちの夏休み(かなり前です…)、毎日3度の食事作りはメニューを考えるだけでも本当に苦しく大変でした。そこで3日に一度やったのが「おにぎりパーティー」です。パーティーと言ってもご飯を炊いて、様々な具を準備して子ども達がラップでにぎにぎ

しておにぎりにするだけですが、これが意外と楽しかったようでした。実は今でも夏の思い出を尋ねると(それなりにイベントにも連れて行ったのに)「おにぎりパーティーが楽しかった!」と言います。確かに「次は〇〇にしよう!」と会話が弾んだり、「〇〇個食べた!」と競ったりワイワイと楽しい食事の時間を過ごせました。最初は家族だけでしていましたが、そのうち近所の友達親子数組も一緒に「大おにぎりパーティー」になったりしたこともありました。その時は子ども達が遊んでいる間に親たちで作り、外側からは何の具が入っているかわからないようにして中味当てゲームの様にしました。予想外の具材が出てきたりして「あたりー」「ああ、はずれだあ」と楽しかったです。

夏中、おにぎりを作った娘たちは「おにぎり名人」となり、その後はお弁当の時には自分で握ったり、休日に「自主おにぎりパーティー」をしていましたよ。

おにぎりの他にも「野菜をちぎる」「材料を混ぜる」など、子ども達ができるクッキングがあります。苦手な食材でも、自分が関わったものはよく食べるのではないのでしょうか。園でも新玉ねぎのおかか和えを子ども達と作り、お昼に出しましたが本当に皆、よく食べていました。玉ねぎでも自分や友達が作り一緒に食べれば美味しく感じるのですね。

子ども達と一緒に・・・ということは何をするにつけ最初はややこしく、もどかしく面倒なものです。でも必ず一人でできる日が来ますし、繰り返せば上手にもなります。

子ども達に関わってもらった一食はきっと特別の「喜び」の味がすることでしょう。「ごはんを作ってくれるくらい大きくなったね」「おいしいよ」「ありがとう」と自然に口をついて感謝の言葉が出ます。

人は「誰かの役に立つ」ということに大きな喜びを感じます。家庭生活の中の役割を担うことは家族の一員としての喜びを感じることに。何かできるようになったことを褒めることも大事ですが「ありがとう、助かったわ。」「おいしかった!ありがとう」という感謝の言葉は「自分がいることに意味がある」という自己肯定感につながり、自信にもなります。すぐに上手にできなくても、温かく見守りながら一緒に作り続けてみませんか。夏の終わりにはきっと「おにぎり名人」になっています。9月からのお弁当のおにぎりは子ども達に任せられるようになっていくかもしれませんよ。

【元気で9月に再会しましょう!】

1 学期最後のこどもニュースは学年のあつまりの様子をお伝えします。年長さんはキャンプの様子のドキュメンテーション(写真入りの掲示)を2学期に出しますのでお楽しみに! 保育者はお休みの間に研修会などに参加します。子ども達にとってより良い保育環境の整備に努め、保育の質向上を目指す学びの時とさせていただきます。

児玉 芽 



にじぐみ



7月からまた二人の新しいお友だちを迎えたにじぐみさん。朝、少し泣いていた子ども日に日に幼稚園に慣れて来て、今ではしっかりとにじぐみさんの仲間として、一緒にプールあそびを楽しんだり、活動に取り組んでいます。活動の始まりの体操「わあ〜お!」は大人気!「あっちこっちピ・ピ・ピ♪」とお友だちや先生に指先で触れ合うところでは、みんな誰かとつつき合い、くすぐったくて身をよじって笑っています。触れ合い、声掛け合い、笑い合いながら少しずつ仲間意識も芽生え始めているようです。

楽しいゲームあそび♪

自由遊びの時間はみんな思い思いのあそびを楽しんでいます。砂遊びにダンゴムシ探し、廃材を使った工作に熱中している子もいれば、また他のクラスに出張してお兄さんお姉さんのおみせやさんごっこやおままごとに入れてもらっている子もいます。遊びの時間がたっぷり保障されているのはこの幼稚園ならでは!

また活動中には集団で楽しむ様々なゲームあそびを紹介しています。現在の少人数ならではのあそびや進級したときに大人数で楽しめるあそびなどなど。また仲間を探してふれあいあそびを楽しんだり、じゃんけんも覚えて、繰り返し楽しんでいます。ぜひ、おうちでも楽しんでみてくださいね。

みんな大好き♡ぬいぐるみかくれんぼ



わらべうたあそび



ワクワク♡動物おくり



じゃんけんぽん!

負けても勝ってもいっぱいばしこちよこちよ



絵本 大好き!

活動の節目節目に登場するのはみんなが大好きな絵本や紙芝居。お話に聞き入ったり、繰り返しの言葉がでてくるときはみんなで声を合わせて言うてみたり、問いかけがあると一生懸命絵を見て、じっくり考えて答えてくれます。また、食後の絵本コーナーでのゆったりとした読み聞かせは至福のひとつです。気に入った絵本は何度もリクエストして物語の世界にどっぷり浸っています。夏休みの間もぜひ沢山の絵本を読んで、言葉のシャワーと心の栄養をたっぷり与えてあげてくださいね。

2学期もまたお友だちが増えます!どうぞお楽しみに♡よろしく願いいたします。 Akie★



年少あつまり

★七夕飾りを作りました

七夕の物語を聞いて、織姫と彦星、三角つなぎの飾りを作りました。
笹に飾るのを楽しみにしながら、ハサミ（一回切り）や糊、折り紙を
三角に折る経験を丁寧に積み重ねています。

さーさーのーのー
さーらさーら〜♪



★織姫と彦星



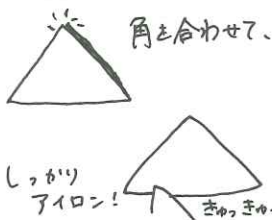
繰り返し経験して、家族の日プレゼントの
時よりもスムーズになってきました♡

☆困ったら言葉で伝えることも大切☆

ハサミ、なかなか切れない...
「せんせー手伝って!」



★三角つなぎ



のり、触りたくないの...
「棒ください」

♪リズムに挑戦!

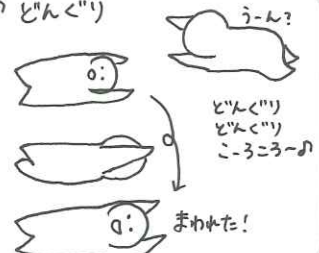
♪ スキップ



♪ あひる



♪ どんく"り



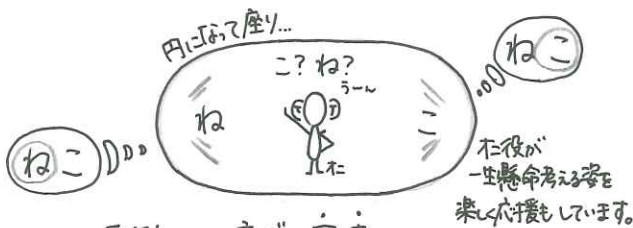
年中あつまり

ゲームやリズム遊びを楽しんでいます！

以前のこどもニュースでもお伝えしましたが、遊ぶことが大好きな年中さん。あつまりの中でも、製作をする日と身体を動かして遊ぶ日になるべく交互になるように計画しています。

年少さんのうちは皆でやること自体が楽しかったゲームも、年中さんになるとだんだんと視野が広がっていくので勝敗がつくものの楽しさ(勝ったり負けたりすることの楽しさや面白さ)に気づいていきます。もちろん、勝てば嬉しく負ければ悔しいものなので、「負けるかもしれないからやらない」「うまくできないかもしれないから、やらない」と思う子もいます。ですが、そこからもう一步『勝てるように頑張る』『勝てると信じて頑張る』ができるようになってほしいと願っています。そして、たとえ負けてしまっても、『また次、頑張る!』に繋がってほしいですね。

ステレオコール



両側から一音ずつ同時に
きこえてくる声を聞き取り、何と言っているか
当てるゲームです。

答えを言いたくなるけれど、我慢する/できるのも
年中さんならでは。

玉入れ

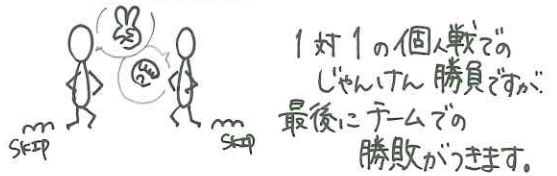


年中あつまりで初めての玉入れ!

今年度は、雨の日の遊びで「遊戯室」で既に
行っていたので、チャレンジしたことがある!という子が
多かったです。

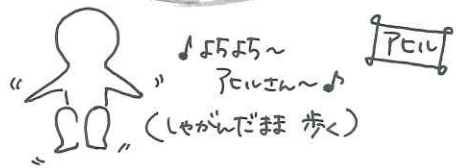
入らなくても諦めない...
玉入れは粘りのゲームです!

じゃんけんスキップ



たとえ、自分が負けてしまっても
チームとして勝てることもあるので、
勝負としてのハードルが下がり、
楽しむことができます。

リズム遊び



どちらも 体幹 が鍛えられます!



小さくはなて。
大きくはなて...

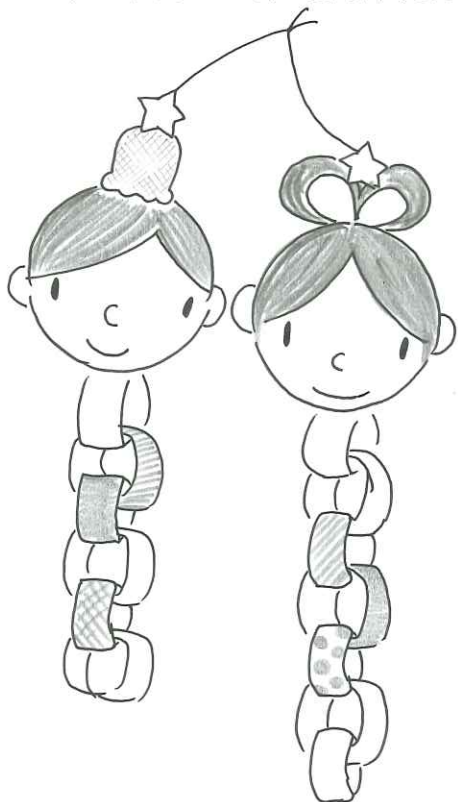


はなて
(しゃがみ/止まる)

上手な子から刺激を受けつつ
楽しんでいます!

七夕飾りを作りました！

七夕スイカデーの日に持ち帰りましたが、七夕飾りとして織姫彦星を作りました。



POINT!! 顔

絵本を見た後で、織姫彦星らしい顔を描くことに挑戦しました。

特に髪型は、子どもたちがどのようにしたら“らしく”見えるかを考えて描いています。

POINT!! 輪繋ぎ

昨年度末にクラス活動などで経験している輪繋ぎ、今回はその繰り返しの経験になります。

糊の量はどのくらいがいいのか、どうやって糊付けをしたらきれいになるのか……。繰り返しの経験だからこそ、気を付けられることが多くあります。繰り返し経験をすることで子どもたちが考えられるように、また自信を持って取り組むことができるようにと願っています。

年少さんの時と比べてみると、仕上がりも変わってきているかと思います。繰り返し行っていくことによって、経験を積み重ねていってほしいなと願っています。

年中さんのあつまりでは、絵本『たなばたものがたり』(作:船崎 克彦 絵:二俣 英五郎 教育画劇)を読んで七夕伝説について紹介をしました。これまでクラスなどのあつまりで読む絵本とは、少し違ったテイストの絵や内容(そして、ちょっぴり長い)だったのですが、すごく集中して聞いている姿がありました。

また、あつまりの中では、一学期通して聖書のお話の絵本を読んできました。時には5分以上の長い絵本を読むことも……。そうした長い絵本を聞けるようになってきた姿に、本当に成長を感じます。また、ご家庭でもぜひぜひ一緒に絵本を楽しむ時間を作っていただけたらと思います。



これから夏休み。夏休み明けの二学期には、運動会やクリスマスといった行事もあり、年中さんたちも楽しみにしています。そんな年中さんたちが夏休み後にどんな姿を見せてくれるか楽しみです！2学期もよろしくお願いします。

(ゆか.)